



家読(うちどく)だより

第6号

大子町立黒沢小学校 平成27年12月3日

読書集会に参加して

11月5日(木)に「大子町読書集会」が行われました。今回は、大子町読書感想文コンクールの表彰があり、益子雄翔さんが優秀賞を受賞しました。また、「おすすめの本」では、丹治沙綾さんが「つくも神のゆゆばあ」を紹介しました。



矢代貴史先生



ぼくは、読書集会でうれしかったことがあります。それは、読書感想文で表彰されたことです。待っているときはきん張し、とてもドキドキしていました。でも、しっかりと大きな声で返事をして、きちんと受け取ることができました。とてもうれしかったです。
(益子 雄翔)



私が読書集会に参加して思ったことは、とてもきん張するということです。私は、「おすすめの本の紹介」の代表で、自分の名前がよばれたとき、きん張がピークになって、マイクの前に立ったしゅん間、足がガクガクてしまいました。でも、無事に終わってよかったです。とてもきん張しました。
(丹治 沙綾)

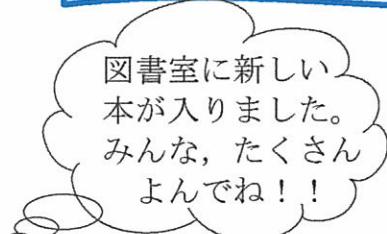
ぼくが読書集会で心に残ったのは、「ふんぐりこんぐり」の読み聞かせです。本当に目の前でやっているような感じで読んでいたのでおもしろかったです。それと、沙綾さんが「おすすめの本の紹介」をして、雄翔くんがステージで賞状をもらっていたのがすごいと思いました。
(佐藤 混平)

私が読書集会で印象にのこったのは、感想文の優秀作品です。3人の人たちが優秀作品に選ばれていてすごいと思いました。特に、「私たちはなぜ学校に行くのか」という題名の本が気になりました。発表を聞いて、学校に行くのがなぜ大変なのかがわかりました。
(鈴木 恵華)

私が読書集会に参加して思ったことは、矢代先生が読んでくれた「ふんぐりこんぐり」がとてもおもしろかったということです。登場人物がいるように思わせていてとてもすごいと思いました。来年は行けないけれど、今年は、本の読み方などを教えてもらったので、私が本を読むときもそれを生かして読みたいです。
(佐藤 愛奈)



新しい本が入りました！



茨城県推奨図書（低学年～高学年向き）



マジック・ツリーハウス（セット）